

田川市出身のマルチタレント 世界で活躍中！

オリンピックの感動冷めやまないイギリスロンドンの地で活躍する
田川市出身のマルチタレント鈴木ナオミさん。
遠く離れたロンドンから、ふるさと田川を想う鈴木さんを紹介します。



↑イギリスでのイベントに出演する鈴木さん

色とりどりの花火や光に彩られ、盛大に開催されたロンドンオリンピック開会式。その会場内で忙しく動き回る1人の日本人女性の姿がありました。彼女の名前は鈴木ナオミさん。ロンドンで活躍する田川市出身のマルチタレントです。オリンピックの開催期間中、日本から現地を訪れたテレビ局の番組制作のコーディネーターを行うほか、鈴木さんが司会を担当し、福島県や長野県などで放送されているラジオ番組「ナオミのロンドン・コリーナ」でオリンピックの熱気などを日本に向けて発信しました。

ロンドンから日本へ

九州市小倉北区で送りますが、高校進学を機に家族で再度田川市内に引っ越し、田川高校で3年間の高校生活を送りました。小さいころから音楽に親しんでいたという鈴木さんに大きな事故が襲ったのは9歳のころ。歩道橋の上から落下し腕を骨折してしまいました。しかし、鈴木さんはあきらめず何か月もの間、1本1本の指を動かすリハビリに取り組みます。そして、中学3年生のときに電子オルガンコンクールの九州大会で優勝。「20年にひとりの逸材」と周囲から大きな期待を寄せられるようになり、当然のように音楽大学への進学を目指すようになります。



↑きらびやかに彩られたオリンピック開会式

栄光と挫折

鈴木さんは田川市で生まれ、小学校入学までを田川市内で過ごし

恩師の存在

田川高校卒業後、音楽大学の電子オルガン・ピアノ専攻に見事合格。進学を果たしましたが、古傷が再発してしまいます。その影響からか、ピアノを弾こうとすると手にしびれを感じ、次第に練習が嫌いになっていきました。

ちょうどそのころ、大学に歌手や司会者を育成するための芸能コースが新しく設立され、鈴木さんは電子オルガン・ピアノ専攻と並行して、そのコースの1期生となります。そこで、歌い方や立ち方歩き方、発声練習など、とにかく厳しく指導されたといいます。

すべての人への応援歌を

のためイギリスを訪れる日本人ミュージシャンのコーディネーターも行い、さらに人脈を築いていきました。この人と人とのつながりが大事にする気持ちが、東日本大震災の復興支援活動に結びついていったのです。

平成23年3月。鈴木さんは、突然病に冒され、高熱が下がらず意識不明の状態が続くという絶対安静の状態に陥っていました。懸命の治療によって、ようやく容体が落ち着いてきたころ、東日本大震災の知らせを耳にしました。

「自分自身も苦しみ、この先どうなるか分からないような状況でしたが、被災地で大変な思いをしながらも頑張っている人たちのことを思うと、心が苦しくなりました」と当時を振り返る鈴木さん。「何か自分にできることはないだろうか」。病床に伏した中で鈴木さんは考え、頑張っている人へ応援歌をつくり、音楽の力で手をさしのべようと決意します。

もちろん、すべてが順調にいったわけではありません。鈴木さんもたくさん苦労を経験しました。



↑MOTHERとOUR SONGのCDジャケット。売上金は楽器に変わり被災地へ

「販売の一部を田川市郡内の書店にも協力してもらっているの、被災地の子どもたちから『田川の人にありがとうと伝えて』という声をもらっています」と鈴木さんは目を細めます。



↑とっておきの音楽祭で地元の子どもたちと歌いました

「何度か歌手に向いていないと怒られ、教室から追い出されたこともありました」と話す鈴木さん。特に高音の限界に達したときに先生から言われた「歌い方が逃げています。あなたの生き方と一緒に。ここで逃げたら絶対に壁を越えられない」という言葉により、これまで逃げてばかりいた自分に気が付いたそうです。

イギリスでの活躍

鈴木さんのもとは、次第にアニメの主題歌やコミンシャルソングなどを歌う仕事、イベント出演などの依頼が舞い込むようになりました。

しかしその中で、人とのつながり、そして続けていくことの大切さを学びました。

平成23年6月に「HOME」と「MOTHER」が収録された復興支援CDを発売。今年の6月には第2弾復興支援CDとして「OUR SONG」が発売されました。

そして、これらのCDの売上金やイベントの収益金などでオルガンやカステネットなどの楽器を購入し、被災地の子どもたちが利用できるよう、幼稚園などに送っています。

「販売の一部を田川市郡内の書店にも協力してもらっているの、被災地の子どもたちから『田川の人にありがとうと伝えて』という声をもらっています」と鈴木さんは目を細めます。

また、鈴木さんは、ロンドンのもとより、各地で行われる復興支援チャリティコンサートなどに

PROFILE

鈴木ナオミ

田川市出身（田川高校卒業）歌手、女優、司会者としてイギリスロンドンを拠点にヨーロッパ全域で活躍するマルチタレント。4月3日には、田川市内でライブも行った。



継続は力なり

「目標を持ってロンドンに来たけれど、挫折してしまつた人をたくさん見てきました。だけどあきらめないでほしい。夢を追い続けられ、きつと努力は報われると信じています。継続は力なり」と話す鈴木さん。

そして、ふるさと田川へのメッセージとして「田川のみなさんの人情や温かさは世界に誇ることが出来ます。みなさんからの人情をパワーに変えて、田川というまちを世界中の人たちに知ってもらうために活動する。このことが、わたしなりの田川への恩返しだと思っています」と話しました。

鈴木さんが常に目指しているのは、イギリスと日本をつなぐ懸け橋になることだそうです。田川から世界に向けて飛び立った鈴木さん。彼女の活動はとどまることなく、これからも輝き続けていくことでしょう。